

「中小企業経営者の 健康管理と事業承継」について

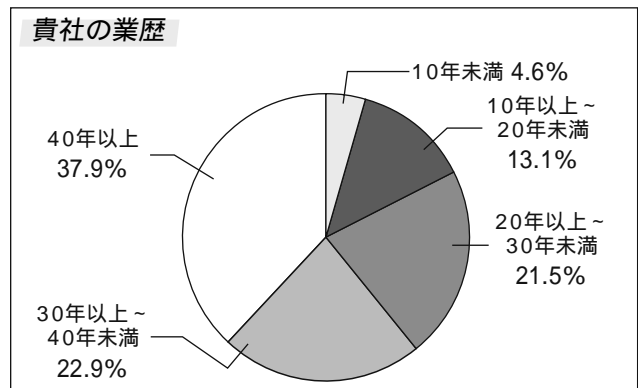
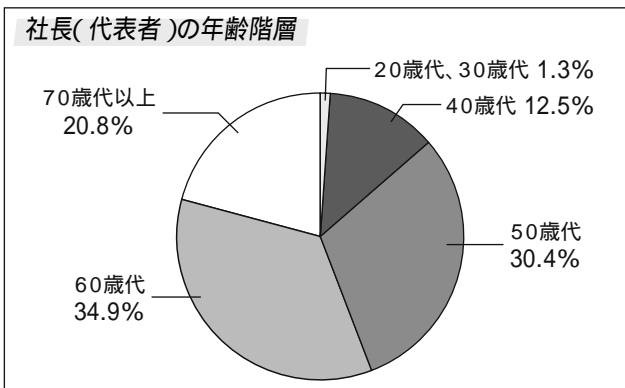
企業経営における経営者の健康管理への取り組み、また経営者の高齢化が進む中で、経営の引継ぎの問題について、中小企業の経営者の皆さまにお聴きいたしました。

(回答数376先)

社長(代表者)の年齢階層はいずれに属しますか。また貴社の業歴はいずれに属しますか。
社長の年齢階層・・・「60歳代」が34.9%
貴社の業歴・・・「40年以上」が37.9%

社長の年齢階層については、「60歳代」が34.9%と最も回答割合が多く、次いで「50歳代」が30.4%となっています。

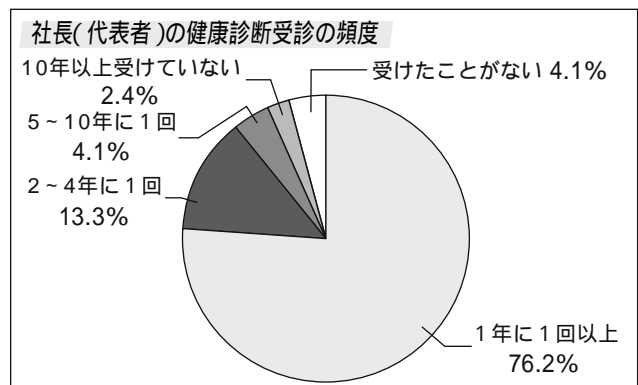
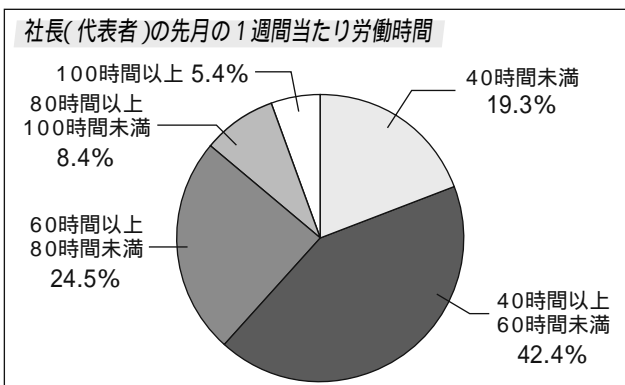
業歴については、「40年以上」が37.9%と最も回答割合が多く、次いで「30年以上～40年未満」が22.9%、「20年以上～30年未満」が21.5%となっています。



社長(代表者)の先月の労働時間(経営に費やした時間)は、1週間当たりにするとどの程度ですか。また、健康診断をどの程度の頻度で受けていますか。
1週間当たりの労働時間・・・「40時間以上60時間未満」が42.4%
健康診断を受ける頻度・・・「1年に1回以上」が76.2%

1週間当たりの労働時間については、「40時間以上60時間未満」が42.4%と最も回答割合が多く、次いで「60時間以上80時間未満」が24.5%となっています。飲食業では「60時間以上80時間未満」が、運輸業では「40時間未満」が最も回答割合が多くなっています。

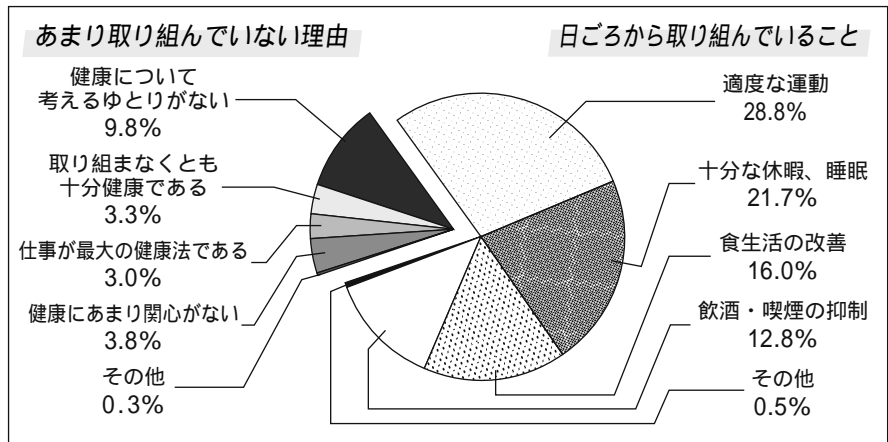
健康診断を受ける頻度については、「1年に1回以上」が76.2%と最も回答割合が多く、業種別でも最も回答割合が多くなっています。次いで「2～4年に1回」が13.3%となっています。



自身の健康の維持・向上に向けて、日ごろから意識・取り組みをしていることはありますか。
日ごろから取り組んでいること・・・「適度な運動」が28.8%
あまり取り組んでいない理由・・・「健康について考えるゆとりがない」が9.8%

健康の維持・向上に向けて、日ごろから取り組んでいる方は、「適度な運動」が28.8%と最も回答割合が多く、次いで「十分な休暇、睡眠」が21.7%、「食生活の改善」が16.0%となっています。

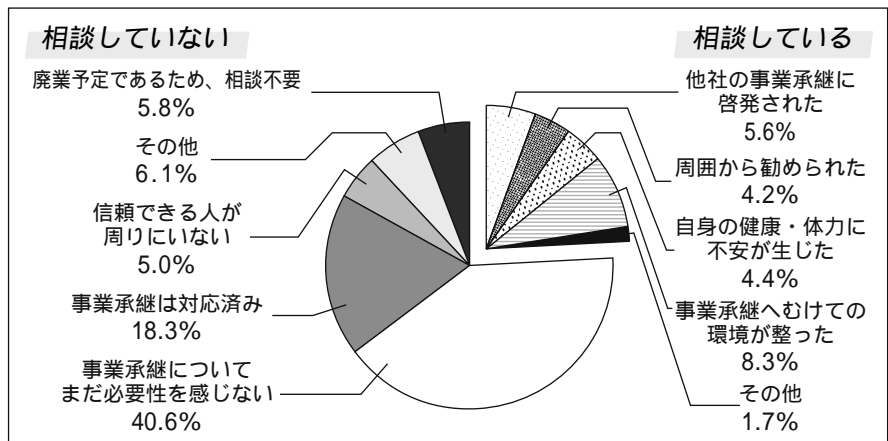
あまり取り組んでいない方は、「健康について考えるゆとりがない」が9.8%と最も回答割合が多く、次いで「健康にあまり関心がない」が3.8%、「取り組まなくとも十分健康である」が3.3%となっています。



事業承継について具体的な相談をしていますか。
相談しているきっかけは・・・「事業承継へむけての環境が整った」が8.3%
相談していない理由は・・・「事業承継についてまだ必要性を感じない」が40.6%

相談している方のきっかけは、「事業承継へむけて環境が整った」が8.3%と最も回答割合が多く、次いで「他社の事業承継に啓発された」が5.6%、「自身の健康・体力に不安が生じた」が4.4%となっています。

相談していない方の理由は、「事業承継についてまだ必要性を感じない」が40.6%と最も回答割合が多く、業種別にみても最も回答割合が多くなっています。次いで「事業承継は対応済み」が18.3%となっています。



後継者問題について最もあてはまるものは何ですか。
後継者について・・・「まだ考えていない」が32.9%
希望する人材は・・・「子供(娘婿を含む)配偶者」が60.2%

後継者については、「まだ考えていない」が32.9%と最も回答割合が多く、次いで「後継者はすでに決まっている」が31.8%、「候補者はいるが、まだ決まっていない」が24.0%となっています。

希望する人材については、「子供(娘婿を含む)、配偶者」が60.2%最も回答割合が多く、業種別でも最も回答割合が多くなっています。次いで「非同族の役員、従業員」が18.8%となっています。

